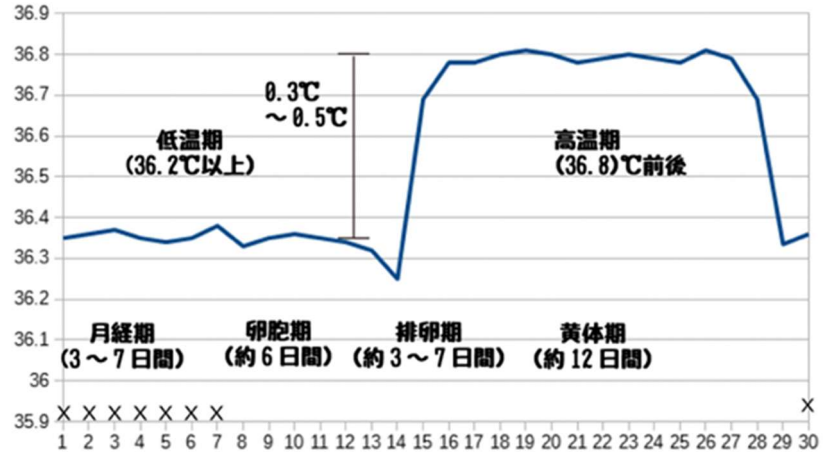


不妊の検査・治療を受ける方へ

不妊検査(女性)

- ① 基礎体温測定:
婦人体温計使用
2相性



- ② 月経周期のいつ行ってもよい検査:
抗ミュラー管ホルモン (AMH) 検査 (卵巣の予備能)、甲状腺機能検査、超音波検査 (子宮・卵巣の形態をみる)、抗精子抗体検査
- ③ 月経期の検査:
ホルモン検査 (LH-RH テスト、TRH テスト、プロラクチン、LH、FSH)
- ④ 月経終了期の検査:
子宮卵管造影検査 (要同意書)、クラミジア検査
- ⑤ 排卵期の検査:
超音波検査 (卵胞サイズ、子宮内膜の厚さ)、ホルモン検査 (LH、E2)、フナーテスト (性交後検査)
- ⑥ 黄体期の検査:
超音波検査 (卵胞消失、卵巣の腫れ、子宮内膜の厚さ)、ホルモン検査 (プロゲステロン)

不妊検査(男性)

精液検査: 精液量、精子数、精子濃度、精子の奇形率
男性不妊手術 (男性の生殖補助医療): 当院では行いません。

一般不妊治療

- ① タイミング療法: 3~5周期
無排卵や月経周期が長い場合は、まず排卵誘発治療を行う。加えて、排卵時期に性交のタイミングがあうように超音波検査、ホルモン検査をおこなう。
- ② 人工授精 (AIH): 3~5周期 要同意書
タイミング療法で妊娠に至らない際の第一段階のステップアップ。前処置を加えた精子を用いる。

生殖補助医療: 一般不妊治療からのステップアップ治療 要同意書 説明会あり

- ① 採卵・採精
- ② 体外受精 (C-IVF): 1個の卵子と約10万個の精子を体外のシャーレ上で受精させる。
顕微授精 (ICSI): 1個の卵子に1個の精子を直接注入して受精させる。当院では行いません。
- ③ 受精卵・胚培養
- ④ 胚凍結保存
- ⑤ 胚移植: 新鮮胚移植・凍結胚移植

